東京

千代田 中央 新宿
港 文京 品川 北
目黒 大田 世田谷
渋谷 中野 杉並
豊島 板橋 練馬

速報や写真・話題の提供、催しなどの連絡先
朝日新聞 東京総局
〒100-0011
千代田区内幸町2-2-1
日本プレスセンタービル3階
☎ 03-3508-0390
fax 03-5157-0615
mail tokyo@asahi.com

購読・配達のご用は
☎ 0120-33-0843
(7:00~21:00)
広告のご用は
☎ 03-3547-5552
折り込みのご用は
☎ 03-3544-7621

きょうの天気

6~12時 降水確率 12~18時

大手町	70	府中	60
練馬	70	八王子	60
府中	70	練馬	60
八王子	70	大手町	60

大手町 南南東 / 府中 南南東
練馬 南南東 / 八王子 南東
湿度 80% 波 0.5m

気温	最高	最低
大手町	24度	20度
練馬	23度	19度
府中	23度	18度
八王子	23度	18度

あす

大手町 東北東 / 府中 東
練馬 東北東 / 八王子 東南東
湿度 50% 波 0.5m

6月22日
(旧5月7日)

日出	4.26
日入	19.00
月出	9.40
月入	22.38

月齢 5.5

食育で人と街 元気

墨田で全国大会 子ども出店

おからで作ったクッキーなどを売る子どもたち＝墨田区錦糸4丁目

第10回食育推進全国大会（内閣府、墨田区など主催）が20日、同区の江戸東京博物館などで始まった。豊かな食生活と人間性を育む取り組みを広げようという催し。21日まで区内で講演会やトークショー、料理講習会、出店などがある。

住民が中心になって熱心に食育に取り組む墨田区が都内で初めての会場となった。開会式には有村治子女性活躍相らが出席。山本亨区長は「墨田区の食育は人づくり、まちづくり。食でまちが元気になることが目標。それを発信していきます」とあいさつした。

錦糸公園ではたくさんのブースで、全国各地の逸品やご当地カレーなどを販売。子ども商店街では、せんべいやパンなど、地域の商品を学んだ児童館の子供たちが店を切り盛りした。

豆腐について学んだ森田円さん(11)は「原料の大豆のこだわりに驚いた。そのこだわりを伝えながら売りたい」と話し、おからドーナツなどをPRしていた。

（黒川和久）

日大・早大など本大会へ

全日本大学駅伝関東選考会

力走する選手たち＝横浜市

第47回全日本大学駅伝対校選手権大会の関東地区選考会（関東学生陸上競技連盟主催、朝日新聞社など後援、JAバンク協賛）は20日、横浜市港北区の慶応大日吉陸上競技場であった。日大、早稲田大、帝京大、順大、日体大、大東大、国学院大が9位以内に入り、本大会出場を決めた。

選考会には20校が参加。各校8人が4組に分かれ、トラックで1万㍍を走り、合計タイムを競った。早稲田大の柳利幸選手（4年）は第1組で1位。「けが明けで初めてのレースだった。早稲田の泥臭さで最後まで粘った」。全体で12位に終わった専修大では、浜野優太選手（3年）が第2組で2位と気を吐いた。「ラストスパートには自信があったのでイメージ通りだった」と話した。

会場では、大会協賛のJAバンクが参加校におにぎり600パックやタオルを差し入れた。

八王子拓真がV

都定通制軟式野球

第66回都高校定時制通信制軟式野球選手権の準決勝と決勝が20日、世田谷区の駒沢オリンピック公園硬式野球場であり、八王子拓真が1－0で砂川に競り勝ち、2年ぶり3回目の優勝を決めた。両校は8月15日から神宮球場などで開かれる全国大会に出場する。

準決勝では八王子拓真は4－1で工芸を、砂川は5－4で町田を下した。

■「家庭人」太宰の資料展

作家・太宰治ゆかりの三鷹市にある市美術ギャラリー（下連雀3丁目）で、太宰を悼む桜桃忌（19日）に合わせた資料展が開かれている。三鷹に暮らした太宰の「家庭人」としての一面を紹介している。

都内に住む太宰の長女・津島園子さんは昨年8月、太宰関連の資料約70点を市に寄託した。今回、そのうち50点を市所蔵の関連資料30点と一緒に公開した。

「津島修治（太宰治）」と書かれた自筆の表札や、武蔵野税務署長にあてた免税を乞う書類など「太宰の生活をうかがい知ることができる資料」（学芸員の吉永麻美さん）が並ぶ。資料展は28日まで。午前10時～午後6時。無料。22日は休館。問い合わせは市山本有三記念館（0422・42・6233）へ。

110(●)119

●歩行中の女性が押し倒され重傷 20日午前0時45分ごろ、中野区松が丘2丁目の路上で、友人宅に向かおうと歩いていた会社員女性(49)が後ろから来た若い男に押し倒され、肩にかけていたバッグを奪われそうになった。女性が抵抗すると、男はそのまま逃走。女性は右腕の骨が折れる重傷を負った。野方署は強盗致傷容疑で男の行方を追っている。

●足場の鉄の棒が校庭に落下、女児が 20日午前11時ごろ、墨田区菊川1丁目の住宅の塗装現場の足場（高さ約8㍍）から、鉄製の棒（長さ約20㌢、重さ約1・5㌔）が落下。別の足場に接触後、隣接する区立小学校の校庭にいた女児(4)の頭に当たった。女児は頭に約2㌢の切り傷を負った。

本所署によると、作業員が足場を解体していたところ、足場の上に置いていた鉄の棒が落下したという。小学校はこの日、一般開放中だった。

潮

22日・小潮 東京港

満潮	7.37
	20.57
干潮	2.11
	14.26

272校の夢 1世紀の系譜

校名が書かれた札が次々とかけられていった＝渋谷区の青山学院講堂、岩下毅撮影

第97回全国高校野球選手権東・西東京大会が20日、渋谷区の青山学院講堂であった。高校野球が始まって100年の今夏の大舞台には、東西合わせて272校267チームが挑む。チームの運命を託されてやってきた選手やマネジャーは、緊張の面持ちで抽選に臨んだ。

第97回 全国高校野球選手権 東・西 東京大会 主催／朝日新聞社・都高野連

来月4日から 対戦校決まる

開幕戦は海城VS.目黒学院

出場するのは東140校137チーム、西132校130チーム。東西合計の出場校数は過去最多だった前回より2校減ったが、チーム数は2チーム増えた。

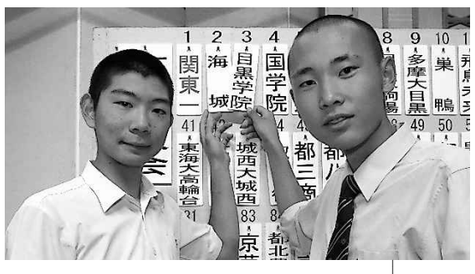
抽選は東、西の順に行われた。春の都大会16強がシードされ、西は日大三、東は関東一がそれぞれ第1シードとなった。

昨夏の東大会で悲願の初優勝を果たし、今春の選抜にも出場した二松学舎大付。記録員の平野健太君（3年）は「選抜後、チームは初心に戻り思い切ってプレーしようと心がけてきた。守り勝つ野球をする」と意気込んだ。一方、昨夏準優勝の帝京・中道大波主将（3年）は「二松学舎と対戦したい。必ずリベンジする」と闘志をみなぎらせた。

同じく今春の選抜に出場した西の東海大菅生はマネジャーの土方彩花さん（3年）がくじを引いた。「選手たちは甲子園にもう一度行くと頑張っています」

西の日大鶴ケ丘はノーシードから連覇に挑む。若生裕太主将（3年）は「練習中の声出しを徹底するなど雰囲気は良くなってきている」と話した。

大会は7月4日午後2時半から神宮球場で東西合同の開会式をした後、東大会の開幕試合がある。日程が順調に進めば決勝は西大会が26日午前11時から、東大会は27日午後1時から、それぞれ同球場である。


海城の安部裕貴主将（左）と目黒学院の松本佳樹主将

海城 観客たくさん 楽しみ

開会式直後にある開幕試合の組み合わせは海城―目黒学院に決まった。

先に引き当てた目黒学院の松本佳樹主将（3年）は「驚いて手元の番号を見返しました」と苦笑い。落ち着きを取り戻すと「自分たちは東京一元気なチームだと思っている。力まずに大きな舞台での試合を楽しみたい」と話した。

抽選終盤に引き当てた海城の安部裕貴主将（3年）はこの日午前の練習でチームメートから「開幕試合を引くんじゃないか」と言われたという。「まさか本当になるとは」と驚いていたが、「たくさんの観客の前でプレーできるのが楽しみ」と笑顔だった。

目黒学院 大きな舞台 力まずに

選手宣誓は「シンプルに」

日大三の田村主将

開会式での選手宣誓は日大三の田村孝之介主将（3年）が務める。春の都大会で優勝し、大役がきた。「長いあいさつは苦手。スーパーシンプルな宣誓をしたい」と意気込む。

田村君は大阪出身。父親は「おまえはアホやから、みんなで考えろ」。しかし、仲間からはふざけたアドバイスばかりで頼りにならない。毎夜、布団の中で悩んでいると、尊敬する元プロ野球選手の金本知憲さんが40歳を過ぎても全力疾走する姿が頭に浮かんだ。

「最後まであきらめないで。全力で」。そんなシンプルで力強いメッセージを込められたら、と考えている。

赤羽商、3年ぶり出場

全クラス呼びかけ 部員不足解消

部員不足で出場できないでいた赤羽商が3年ぶりに戻ってくる。94回大会では4回戦まで勝ち進んだ。今回は選手9人、マネジャー3人で勝利を目指す。

昨年6月、講師で当時野球部コーチだった石田寛・助監督(27)が部員ゼロの野球部を立て直そうと全校18クラスを回り、「一緒に野球をやろう」と説いた。

真っ先に応じたのは奥平貴裕主将（3年）。中学時代は軟式野球の部活とは別にクラブチームに入るほどの野球好き。赤羽商でも一度は野球部に入ったが、部員不足で練習が途絶えてしまっていた。

呼びかけで入部した下級生らと細々と練習を再開。徐々に部員が増え、高校最後の夏に初の出場がかなった。奥平君は「緊張もするけど楽しみたい」と意気込んだ。

「100年の記憶に」

都高野連会長

都高野連の堀内正会長はあいさつで「フェアプレーやファイティングスピリットの精神を試合を通じて発揮してください。最後まであきらめず、高校野球100年の年に記憶に残るゲームを期待しています」と激励した。朝日新聞社の蝶名林薫・東京総局長は「100年の間に参加校は8校から272校に増えた。これはみなさんの先輩方の努力のたまもの。感謝の気持ちを忘れずに大会に臨んでほしい」と呼びかけた。

育成功労賞表彰

抽選に先立ち、高校野球の発展と選手育成に貢献した指導者に贈る「育成功労賞」の表彰式があり、日大三と二松学舎大付の元監督、青木久雄さん(74)と、紅葉川監督の田河清司さん(57)が受賞した。

青木さんは「みなさんを見ていたら、久しぶりに監督をしていた時の気持ちを思い出しました」、田河さんは「都立の若い監督方に自分の経験を伝えていきたい」と喜んだ。

青木久雄さん(右)と田河清司さん

年齢不問! 40代～60代の就職実績多数！7月生最終受付中！10月生も好評受付中！
シニア層からも絶大の人気！国内外で日本語教師を目指せる！
日本語教師養成講座
夜間・土日も開講 給付金対象※ 実践型授業 検定対策
★ 入学金 32,400円 受講料 572,400円 教材費別途 ※価格は全て税込です。
★文化庁指針「420時間カリキュラム」対応&実習・資格対策も万全
★首都圏7校舎で振替可能&DVD補講で安心通学プラン
★日本最大級の日本語学校を抱える日本語教育機関
★平成26年度検定試験 銀座校 合格率51.4%※1 (全国平均23.4%※2) ※1・・・35名中18名合格 ※2・・・4,389名中1,027名合格
★平成26年度就職希望者のうち内定率92.2% 298名中▶内定者275名
好評受付中!
6/28日まで 毎日開催!
講座ガイダンス
受講スケジュール・授業内容・資格・就職について。受講前の不安なことはここで解決！
11:00～／14:30～／16:30～／19:00～
参加無料 要予約 ※ご都合のよい日時をご予約ください。
資料請求・ガイダンスのお申込みはこちら
ヒューマンアカデミー 銀座校
Human
〒104-0061 東京都中央区銀座2-6-4 竹中銀座ビル4F
<給付金支給条件について>
※条件:雇用保険の一般被保険者であった期間が通算1年以上 上限金額:学費の20%(上限10万円)が支給されます
0120-48-4149
http://haa.athuman.com
ヒューマンアカデミー 銀座校 検索

電子ピアノ ピアノ 買取 販売
岩崎宏美さん アルバム「Thanks」好評発売中！ 富士楽器TVCMイメージソング「桜色 -桜咲く日々-」収録
【お電話での無料査定法】
ピアノ天上のフタを開けてメーカー・モデル・製造番号をお答えください。
訪問査定に、ご注意!
電話で査定額を高く提示し、引き取り当日と称して訪問した際、大幅に値引きをする業者にご注意下さい。
安心査定
富士楽器では、事前査定以外に訪問は致しません。通常の生活レベルの傷等で査定額は変更しません。(ひどい傷等は除く)
富士楽器
フリーダイヤル 0120-78-1212
営業時間 9時～18時/土・日・祝日も営業
東京都公安委員会 古物商許可番 305579702010
安さ！日本一をめざして 各店100台展示中
ネットで「富士楽器」と入力してください
池袋店 〒171-0022 豊島区南池袋1-10-13 荒井ビル B1F ☎03-5957-1889 ▲JR池袋駅から徒歩6分
湘南倉庫店 〒252-0815 藤沢市石川5-2-1 (カーナビ検索では湘南工芸が出ます) ▲ご予約で湘南台駅からタクシーの無料チケットを発行します。
♫各ピアノの音が聴けます♫

カメラ専門店
カメラ、レンズ 高価買取いたします。
レトロカメラ 新品カメラ レンズ 大型機材 一眼レフ フィルム 銀塩カメラ
販売・買取価格がわかる! 三宝カメラ 検索
買取品の発送は送料着払にて!
〒152-0002 東京都目黒区目黒本町 2-5-5 三宝カメラ(株)仕入部
身分証明書のコピーを同梱してお送り下さい。
お問い合わせはお気軽に! フリーダイヤル 0120-02-2273
創業40年の実績 安心の買取システム 三宝カメラ
【営業時間】平日 9:30～19:00 日曜 10:00～18:00 【定休日】祝日 東京都公安委員会 古物商免許番号:303300505290

第5回 未来をつくる 学びテスト
企画・制作 朝日新聞社広告局 教育 Educational Project
参加無料 小学3年生限定
参加者募集
主催:朝日新聞社
後援:日本私立中学高等学校連合会
協力:日能研
子どもたちの答えには、無限の可能性がいっぱい!
「自分で決断するチカラ」「想像するチカラ」「物事を伝えるチカラ」をテーマに、朝日新聞に実際に掲載された記事も用いてつくられた「国語」「算数」「科学」のテスト。自分の頭で考え、答えをつくり、相手につたえる。そのプロセスの中で、世の中とのつながりを感じながら学ぶ「未来をつくる学びテスト」。子どもたちの豊かな答えには、無限の可能性がいっぱいつまっています。この機会にぜひ体験してください。
「第4回 未来をつくる学びテスト」国語の問題から (2014年7月13日実施)
次の文章は「羽田からHANEDAへ」という見出しのついた記事の一部です。「羽田」と漢字で書いても、「HANEDA」とローマ字で書いても、「はねだ」と読みますが、書き方がちがいます。この記事の見出しをつけた人は、この見出しによってどのようなことを伝えようとしているのだと思いますか。あなたの考えを書きましょう。
羽田からHANEDAへ
国際便1.5倍 昼間発拡大
参加者全員に 天声人語書き写しノートなどプレゼント!
日時 7月12日(日) 9:00集合／12:30終了予定
科目 国語・算数・科学 (各40分)
会場 [東京会場] 学習院大学 目白キャンパス 東京都豊島区目白1-5-1
[神奈川会場] 慶應義塾大学 日吉キャンパス 神奈川県横浜市港北区日吉4-1-1
参加申し込みはこちら
〈応募方法〉下記URLの応募フォームから、ご応募ください。
〈URL〉http://www.asahi.com/e-post/
朝日 教育イベント 検索
〈締め切り〉6月30日(火)
※いただいた個人情報は、受験票発行、採点・フィードバックや日能研への特別学習支援制度のご連絡に使用するため、朝日新聞社と日能研で共有し、受験情報や学校情報をお送りすることがあります。
●受験票の送付／テスト実施3週間前から、順次発送をさせていただきます。
●お問い合わせ／株式会社コンパス内「朝日新聞社 未来をつくる学びテスト事務局」TEL.03-5840-6131(平日10:00～17:00)
携帯電話の方はこちらから